

	<b>交通2</b>	学習日 月 日	名前	
--	------------	------------	----	--

教科書 P158～ 要点ノート P96～

【鉄道交通】

長所: 大量の旅客・貨物を輸送できる。輸送量は比較的安い。渋滞等がない(定時運行)。

短所: 建設時に多額の設備投資が必要。地形の制約がある。駅から駅までの輸送。

19c～20c半までは「鉄道の時代」

20c半～(1 )の進展 → 輸送の主役は自動車に変化

現代 鉄道輸送は再び見直されている。

世界の高速鉄道

日本 (2 ) = 1964年に東海道新幹線(東京～新大阪)が開通。当時は世界最速。

ドイツ (3 )、フランス(4 )、スペイン AVE、イギリス HST、韓国 KTX、台湾 THSR 等

国際列車 ロンドン(イギリス)～パリ(フランス)・ブリュッセル(ベルギー)の(5 )

大陸横断鉄道

アメリカのユニオンパシフィック鉄道、ロシアのシベリア鉄道やバム鉄道

タンザン鉄道とベンゲラ鉄道 … (6 )で産出した銅鉱を輸送

路面電車の見直し (7 )が注目されている

Light Rail Transit … 電気で動く1～数両程度の交通手段。専用軌道(道路に敷設してもよい)を通る。

建設費も少なく、手軽に利用できるもの。近年は低床化も進んでいる。

新交通システム … モノレールなど。軌道を使わないものや、ゴムのタイヤで走るもの。ゆりかもめもこれにあたる。

自動車交通と鉄道交通の連携 = (8 )

駅まで自動車で移動。その後、電車に乗って移動。

→ 地方などではバスの便が悪い。都市部に車が入り入れないことで渋滞や環境問題への対策となる。

【自動車輸送】

ベンツ … 世界で初めて内燃機関(= ガソリンエンジン)をつかった自動車を開発

フォード … 分業と流れ作業による自動車の大量生産、T型フォードの普及

その後(1 )の進展、輸送に大きな影響を与える

・ 戸口間輸送(Door To Door)が可能 → 宅配便の普及、郊外に工場や物流倉庫がつくられる

But

20世紀後半 2度にわたる(9 )で石油の価格上昇

排気ガスによる大気汚染の深刻化

→ 鉄道輸送が見直される

世界各国で2030年代に新規のガソリン自動車の販売が禁止される予定

・ HV = (10 )… ガソリンと電気で走る =

・ EV = (11 )… 電気のみで走る

・ PHV = (12 )… 電気のみでも走ることができるHV車

・ FCV = (13 )… 水素で発電して走る